



# “共育・協創”

豊田小だより

令和5年6月29日 No.6

## Kendama & English

14日(水)長井駅前のSpike管理人のシェルビーさんに来ていただき、長井市の宝の1つでもあるけん玉と、外国語に慣れ親しむための“Kendama Day”を、お昼休みを利用して行いました。はじめにシェルビーさんの自己紹介(英語で)を行い、次に様々な技を見せていただきました。目の前で見る素晴らしい技に、子どもたちは大興奮！！その後、“Use Knees.(膝を使って)”“Straight up(まっすぐあげて)”“Spin the ball(玉をまわして)”など、何気ない日常で使われている英語でアドバイスを受けながら、自分の技に磨きをかけたり、挑戦したりしていました。

※第2回目は7月12日(水)の予定です。



## 地域の子どもたちに

今年度の第1回学校運営協議会を9日(金)に実施し、今年度の学校運営を確認したり、子どもたちの様子を、授業を通して見ていただいたりしました。後半は2つのグループに分かれて学校支援のための方策等について意見を交換しあう等、充実した話し合いとなりました。

◎下記に令和5～6年度 学校運営協議会委員の方々を紹介します。

委員長	梅津	さん(豊田コミセン運営協議会会長)			
副委員長	佐藤	さん(PTA会長)			
委員	遠藤	さん(豊田コミセン館長)	安部	さん(豊田児童センター館長)	
	松木	さん(主任児童委員)	近野	さん(育みネットコーディネーター)	
	鈴木	さん(教育活動協力者)	鈴木	さん(教育活動協力者)	



※全戸配布として、豊田小のスクールサポーター(通称TSS)募集依頼の文書を配布させていただきます。様々な場面で、地域の方々のお力をお借りしながら学校教育力や地域教育力向上を目指しています。情報やご質問等がございましたら、遠慮なく学校へお問い合わせください。

## どのくらい伸びたかな～！？



15日(木)に体力・運動能力テストを実施し、体育館内では“立ち幅跳び”や“反復横跳び”などを、ホールでは“握力”計測を行いました。子どもたちは自分の記録を少しでも伸ばそうと頑張り、「やった～！」「え～ショック！」など様々な声が聞こえてきました。また、この時間は上学年が下学年のサポートを行う場面も多くあり、お手本を示すことに

加え、上学年としての自覚を持ち、また下学年は上学年への信頼関係構築にも大事な取組の一つだと感じました。

※この日は雨天ため、グラウンドで計測する種目は、後日各学年の体育の授業で行うこととしました。

## 地域の自然に触れる

豊田コミセン事業:『春のしらかわ川あそび』が4日(日)、爽やかな快晴のもと行われ、多くの児童が参加しました。開会行事後には昨年度8月の豪雨災害の爪痕を見学し、相当多くの土砂が流れ込んだことや、それを取り除くためにご尽力された方々のご努力を学ぶことができました。そして、穏やかな流れのしらかわに入りながらの“水生生物調査”を行い、「とったぞ～！」「あ～逃げられた！」「え～獲れない……」の声の他に、「ぎゃ～！ぐしょぐしょになった～」などなど歓声？をあげながらの自然と触れ合いました。そしてお楽しみは、コミセンへ移動しての美味しいお昼ご飯です。タケノコご飯などを頬張りながら、会話が弾んだひと時を過ごしました。企画運営をしていただいた、水辺のわらしっ子広場の皆様をはじめ多くの関係者の皆様に感謝いたします。



## 気づき・考え・実行できる豊田っ子

指導講師として目黒 さんをお招きして、青少年赤十字登録式を、9日(金)に全校朝会の時間に行いました。本校では恒例として6年生が1年生の腕に青少年赤十字のバッチをつけてあげています。1年生はバッチを嬉しそうに眺めていました。

※ちょっとした心ある行動(困っている人がいたら助けてあげる、ゴミが落ちていたら拾って捨てる、気持ちのよい挨拶をするなどが青少年赤十字として大切にしている実践です。ぜひご家庭でもお子様だけでなく、ご家族の心地よい行動等に価値づけしていただけると、この実践の意味が高まるとともに、“魅力あり、人にやさしい地域づくり”にもつながると思います。

